



ICTセンター通信

CONTENTS

◆ICTセンターからのお知らせ	
・ご挨拶/センター長より	1
・ICTセンターシステムリプレイスについての報告	1~2
◆ICTセンターサービス紹介	
・デジタル教科書について	2
・情報教育演習室(情報メディアカフェ編集スタジオ)について	3
◆編集後記	3



◆ ICTセンターからのお知らせ

● ご挨拶/センター長より

今年度よりICTセンター長を拝命しました原田和雄です。ICTセンターは、ICT利活用のための基盤を整備し、教育研究を総合的に支援する組織として2019年4月1日より情報処理センターと教育実践研究支援センター情報教育支援部門が統合される形で再出発しました。その後の大きな出来事として、一昨年からのCOVID-19によるパンデミックは大学の授業の形態や職員の業務に大きな変化をもたらしました。大学の対応方針により遠隔での授業や会議が一般的になり、ICTセンターではそのための基盤整備など種々対応してきました。そして、今後も本学における授業や会議のあり方の変化や高度化が進むことが予想されます。このような傾向は既に一般の講義科目において、オンライン教材やハイブリッド形式を活用した多様な形態の授業が実施されていることに表れています。一方、本学ではDX推進本部が設置され、学生サポートや教育実習の質向上のほか、大学運営における教務の効率化など、そのデジタルトランスフォーメーションの推進が開始されました。このように、ICTセンターによる教育・研究の基盤整備や利用支援はその重要性を増しています。ICTセンターの高い専門性を持った教員・スタッフとともに、微力ではありますが、今後のセンターの発展に貢献できればと思います。

● ICTセンターシステムリプレイスについての報告

2022年3月~5月に、情報処理センターシステムリプレイスを実施いたしました。今回のリプレイスにより基幹システムとインターネットへの出入り口となる装置をデータセンターへ移設、各附属学校からインターネットへの接続を大学経由ではなく直接SINETに接続したことにより、小金井地区の停電時等のネットワーク停止の際に、各附属学校・園の通信や学外からのシステム利用を継続して行えるようになるなど、可用性が向上しました。また、講義棟の全教室に無線LANを完備しました。

なお令和3年度に計画した、本学ネットワーク基盤の中核となるICTセンター情報処理システムのリプレイスおよび高速ネットワーク(SINET6)への切り替えが令和3年度内に完了できず、授業運営等に多大な影響があったことをお詫びいたします。また、より安全なネットワーク環境を構築するためプライベートIPアドレスを導入しましたが、複合機や学内ネットワーク接続機器の設定変更について、事前の周知等が十分に行えていなかったケースがありました点も、重ねてお詫び申し上げます。

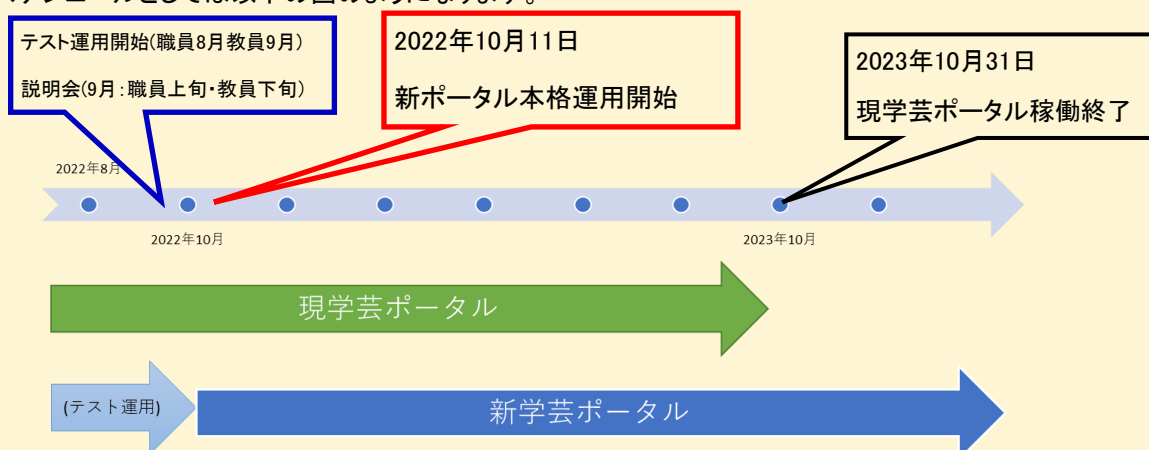
・現学芸ポータルへの廃止、新学芸ポータルへの移行についての日程

新しい学芸ポータルの本格的な運用開始予定日が**10月11日(火)**になりましたのでお知らせします。前号では7月から8月に説明会・研修を予定としておりましたが、ICTセンターシステムのリプレースの遅延にともない、新学芸ポータルの導入についても日程を見直す必要が生じたのでリスケジュールした日程をお伝えします。

本格的な運用の前の職員のテスト運用開始については**8月29日(月)**、説明会は**9月6日(火)**、教員のテスト運用開始については**9月20日(火)**、説明会は**9月下旬**を予定しております。

また、新学芸ポータルの運用開始以降は現在の学芸ポータルについては今学期中(令和5年3月上旬)はお知らせ、メッセージ、スケジューラーの各機能を利用可能とします。それ以降はスケジュール、お知らせ、メッセージの閲覧のみ(メッセージを送受信不可)となります。2023年10月31日に稼働を終了します。

スケジュールとしては以下の図のようになります。



◆ ICTセンターサービス紹介

● デジタル教科書について

ICTセンターの教育情報化人材育成機能高度化事業の一環であるデジタル教科書活用推進プログラムでは、大学の授業で指導者用デジタル教科書を利用できるサービスを提供しています。

デジタル教科書には先生が大型提示装置での提示等で用いる指導者用デジタル教科書と、児童生徒が学習者用コンピュータで用いる学習者用デジタル教科書があります。デジタル教科書は日常的な教具・教材の一つとなってきているため、教員養成段階でもその利用を体験しておくことが求められています。そこで、教科書出版社(光村図書、東京書籍、大日本図書、教育出版)の協力のもと、本学教員が、教育人材(教員、教育支援者等)育成を目的とした大学教育において指導者用デジタル教科書を利用できる環境を整えました。教員の指導の元、本学の授業中及び教育実習の準備において学生が利用することも可能です。ぜひ、ご活用ください。

利用可能な教科書(2022年7月現在)

小学校国語(光村図書)、小学校算数(東京書籍、大日本図書、教育出版)、小学校理科(大日本図書、教育出版)、小学校社会(東京書籍、教育出版)、小学校英語(東京書籍、教育出版)

中学校国語(光村図書)、中学校数学(東京書籍)、中学校理科(大日本図書、東京書籍)、中学校英語(光村図書)

詳細はこちらをご覧ください：<https://scrapbox.io/TGU/デジタル教科書活用推進プログラム>

● 情報教育演習室(情報メディアカフェ編集スタジオ)について

ICTセンター(中央5号館)西棟2階の情報教育演習室は、今年度よりAdobe Creative Cloudが使えるiMacが利用できる部屋(情報メディアカフェ編集スタジオ)としてリニューアルしました。24インチのWACOM製表示一体液晶型ペンタブレットや75インチのSHARP製電子黒板もありますので、様々なクリエイティブな活動に利用できるかと思います。



事前に予約することで部屋を占有して利用することができ(予約は教員のみ可能)、また、予約が入っていない時間帯は当日受付で利用することもできますので、ぜひご活用ください。

詳細はこちらをご覧ください：<https://scrapbox.io/TGU/情報教育演習室>

編集後記

毎回コロナの話で申し訳ないのですが、収束したかと思いきやここ最近では感染者数が跳ね上がり、第7波到来とのニュースが流れています。1年前の編集後記に「自分の心がけ次第では感染率を抑えられる、と信じています」と記しましたが、それだけではどうにもならないのでしょうか。心が折れそうですが挫けるわけにはいかないですね。

今回は、今年度1回目になります。システムリプレイスが延びてしまったため、ご報告する内容はあまりございませんが、新しいサービスの紹介として「デジタル教科書」と「情報教育演習室(情報メディアカフェ編集スタジオ)」を載せました。皆様是非ご活用ください。

今年度は3年ぶりの対面授業本格化となり、4月から事務室に足を運ぶ学生が増えてきました。それはそれで仕事に張りが出て有難いと思う反面、やはり入りにくいのか、はたまた学生さんたちが怖気づいてしまうのか、堂々と入ってこられる方が少ないなと感じます。大丈夫です、こちらは困った方の窓口です。食べませんし怒りませんから、安心していらしてください。あ、マスクと消毒はお忘れなくお願いします。(前)



国立大学法人 東京学芸大学

ICTセンター 情報システム室

☐TEL 042-329-7710 ☐FAX 042-329-7711

☐URL <http://www.u-gakugei.ac.jp/~ipcenter/>

☐E-mail ipcenter@u-gakugei.ac.jp